

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	東洋医学概論III	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年生	学期及び曜時限	後期	教室名	講義室
担当教員	是石芳宏	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

東洋医学的なものの見方、自然と人体の関係性など、資格取得および、その後の治療を行うために必要な基礎知識を学ぶ。

主な内容は、陰陽五行論、病因病機、五臓六腑、四診、弁証論治、他。

《成績評価の方法と基準》

期末試験 70%

+ 平常評価(小テスト、期末試験 100% □

□

課題提出物、授業出席率など) 30% の総合評価。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:『東洋医学概論』(東洋療法学校協会編)
配布プリントなど

《授業外における学習方法》

- ① 教科書、プリントを熟読する。
- ② 日々の暮らしの中で、四季や天気による体調の変化を観察する。
- ③ 気づいたこと、学んだことについて、クラスメイトなど、周囲のひとたちと話してみる。

《履修に当たっての留意点》

私語厳禁、不明点はその場で質問すること。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人間に病をもたらす原因について説明できる。 内因について1	テキスト、プリント	前期の復習をしておく。
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人間に病をもたらす原因について説明できる。 内因について2	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人間に病をもたらす原因について説明できる。 内因について3	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人間に病をもたらす原因について説明できる。 内因について4	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人間に病をもたらす原因について説明できる。 外邪内因 小テスト	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 1		
第7回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 2		
第8回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 3		
第9回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 4		
第10回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 5		
第11回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 6		
第12回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 7		
第13回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 8		
第14回	授業を通じての到達目標	東洋医学的な診察の方法について説明できる。	テキスト、プリント	前回までの内容を復習しておく。
	各コマにおける授業予定	四診について 9		
第15回	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容について理解し、「可」以上の評価を得る。	テキスト、プリント	理解度の確認を行い、復習する。
	各コマにおける授業予定	評価・まとめ・ふりかえり		